



ハチドリ

令和2年3月8日
気仙沼市立大谷中学校
気仙沼市本吉町三島 60-4
TEL 44-2004
FAX 44-3742
はやね・はやおき・あさごはん

ご卒業 おめでとうございます

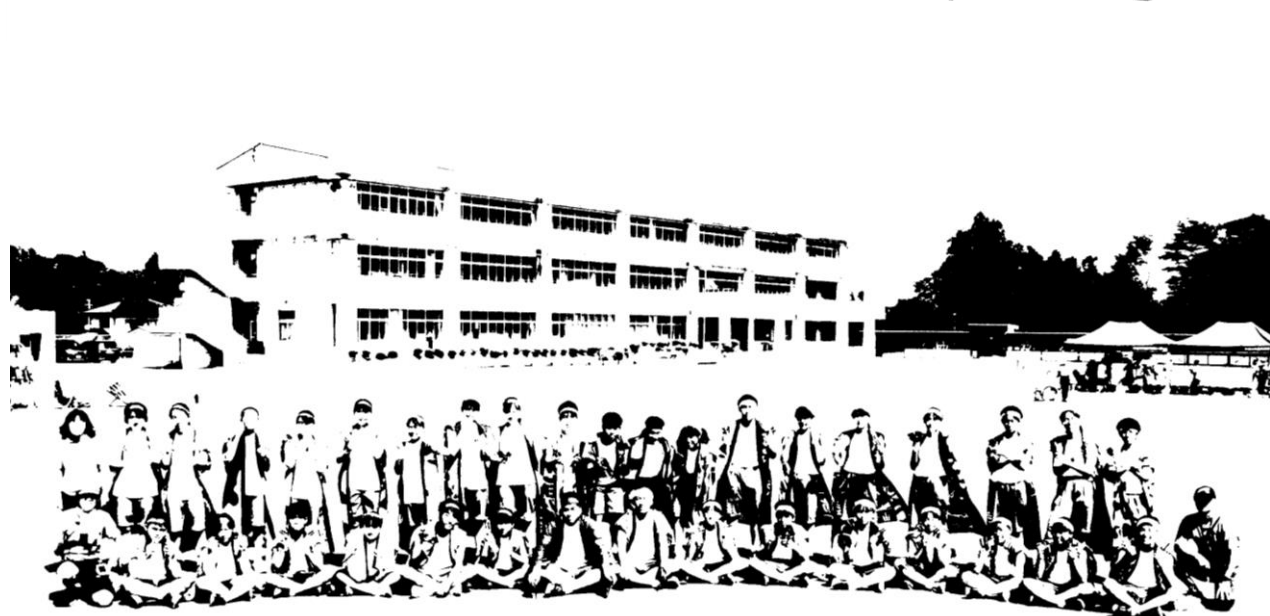
平成29年4月8日に入学した卒業生の皆さん、中学校の3年間の課程を修了し、本日卒業を迎えました。おめでとうございます。

保護者の皆様におかれましては、常に生徒のそばで見守りお励ましいただき誠にありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症拡散防止のため、慌ただしいまま臨時休業となり、生徒や保護者の皆様の心中を察すると大変残念でなりませんでした。しかし本日、第73回卒業式を挙行できたことに、大谷中学校職員一同安堵しております。

卒業生の皆さんは大谷中学校で、人を思いやる気持ち、行事等どんなことにも全身全霊で取り組む真っ直ぐさ、先行あいさつなど、たくさんのごことを学び実践してきました。これからは、それぞれの進学先でその力を存分に発揮してください。

～大谷中学校職員一同～



「PTA会長のたいせつなひとこと」

【祝辞】

卒業生の皆さんへ祝辞を述べるにあたって、形式的な文言を省いて、私の言葉で、私の願いを祝辞とすることをお許しください。

本日は、「PTA会長のたわいもないひとりごと」ではなく、「PTA会長のたいせつなひとこと」としてお伝えいたします。卒業式のPTA会長の祝辞を覚えている人はほとんどいませんが、私のひとことでも心に響いたり、心に残れば幸いです。

卒業生の皆さん、これまでに皆さんから、たくさんの「感動」を与えてもらいました。その感動を味わうため、皆さんの輝く姿や笑顔が見たいため、

皆さんに、

家族は、深い愛情を注ぎ「生活の術（すべ）や糧（かて）」を与えて来ました。

先生方は、常に寄り添いながら情熱を注ぎ「成長するきっかけ」を与えて来ました。

地域の方々は、地元を盛り上げるよう力を注ぎ「地域の伝統」を与えて来ました。

皆さんには、まだまだ『可能性』があります。やった事がないものに対して、初めから「出来ない」とは思わないでください。失敗を恐れず『挑戦』し続けてください。

そして、

家族や大切な人には「信頼」を与える人になってください。

友人や後輩には「良い影響」を与える人になってください。

先生方には「感謝の気持ち」を与える人（伝える人）になってください。

地域の方々には「希望」を与える人になってください。

また、これからの道のりには、思い通りにいかない時が必ずあります。自分の考えに反して、社会のルールに従わなければならない場合もあります。その時は仲間が、感情に流されず、周りの状況や正しい情報で判断し、自分よりも弱い立場の人や困っている人に「助け」を与えてください。

これらが私の願いでもあり、皆さんに関わる全ての人の願いでもあります。

新しい世界でも自分の『可能性』を信じ『挑戦』し、輝き続けてください！

卒業おめでとう！これからも応援します！

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございませう。今日のこの日を迎えるまでには、大変なご苦労があったかと思いますが、皆様の深い愛情により、こんなにも感受性豊かな、逞しい子ども達に成長されましたこと、心からお喜び申し上げます。

これまで共にPTA活動をいただきながら、共に学び、共に協力し合い、共に取り組み、PTAの団結力を築き上げ、その成果を子ども達に示せることが出来たと思ひます。皆様のご理解とご協力に、この場をお借りして、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

そして、揺るぎない教育への信念と誠実なお人柄で真摯に学校運営にあたられました校長先生をはじめ、その指揮のもと整然と校内を、PTAをまとめてくださいました教頭先生、常に生徒に寄り添い、ご指導くださいました諸先生方、職員の皆様に心から感謝申し上げます。

感受性豊かな卒業生ゆえ、ご指導が上手くいかない時や投げ出したくなつた時もあったでしょう。しかし諦めることなく、時には兄、姉の様に優しく、時には父、母の様に厳しく接し、ご指導いただきました。毎日、朝早くから、夜遅くまで学校に居ることも存じております。先生ご自身のご家庭を顧みず、生徒に寄り添ったことも存じております。その熱心さが、卒業生を逞しくさせました。

3年前の入学式で津川先生がおっしゃった「大切なお子様を預らせていただきます。」その言葉があったからこそ、3年間安心して、この大谷中学校へ通わせることが出来ました。

これからは、教師と生徒の関係ではなく、恩師と教え子として、ご指導とお付き合いをお願い出来たらと思ひます。先生方に心から感謝いたします。ありがとうございました。

結びに、この大谷中学校が、母校となった卒業生にとって、地域の皆様や私達にとって、地域の中心であり、心のより所であり、いつまでも挨拶と笑顔と歌声が溢れ続けることを願ひまして、卒業にあつてのお祝ひの言葉といたします。

令和2年3月8日

気仙沼市立大谷中学校PTA会長